

## 記者発表資料

### 第4回三宅島火山ガスに関する検討会の議事概要について

平成 15 年 2 月 18 日  
内 閣 府

第4回三宅島火山ガスに関する検討会が以下のとおり開催されましたのでお知らせします。

**開催日時** 平成 15 年 2 月 18 日（火） 午後 4 時 30 分から午後 6 時 30 分まで  
**開催場所** 東京都庁第一本庁舎 42 階北塔 特別会議室 A  
**出席委員** 内山座長、大前委員、鍵山委員、工藤委員、平林委員、足立委員（代理出席）、布村委員、務台委員（代理出席）、小宮委員、原田委員、百合委員、齋藤委員、佐藤委員（代理出席）、尾崎委員（代理出席）、野村委員

#### 議事概要

##### 事務局からの報告事項

- ・ 硫酸ミスト等の測定結果について  
14 年 11 月から 15 年 1 月の間、島内 3 箇所で測定した結果、浮遊粒子状物質濃度及び硫酸ミスト濃度とも、三宅島は都内の平均と比べて低い状況で推移していることが報告された。
- ・ 最近の三宅島の二酸化硫黄濃度について  
昨年の冬に比べ、平均濃度及び高濃度の頻度ともに低下傾向にあることが報告された。
- ・ 安全確保対策に関連して、気象庁から滞在型一時帰島に向けて、「三宅島の気象に関する情報」に火山ガスに関する見通しを加えることが報告された。

##### 議題 1 健康影響と安全確保対策について

- ・ 疫学調査等の文献資料をもとに二酸化硫黄の健康影響について検討するとともに、健康影響を防止するための安全確保対策について意見を交換した。

##### （委員の主な意見）

健康影響は、長期間二酸化硫黄にさらされることによって生じる身体への慢性的な影響と、短時間に高濃度の二酸化硫黄を吸入することによって身体

に現れる急性的な影響に区分して考える必要がある。

島民の帰島に向けて、火山活動の監視体制を更に強化していく必要がある。  
火山ガスに対する注意事項についてまとめ、住民に周知徹底を図る必要がある。

緊急時にどんな行動をとったらよいのかを具体的に示していく必要がある。  
いざというときには、自主防災組織のような住民組織の力が大きな役割を果たすのではないか。

## 議題2 その他

今回は3月18日(火)の予定。

### 【問い合わせ先】

内閣府参事官補佐(地震・火山対策担当)	齋藤
” 参事官(地震・火山対策担当)付主査	西宮
TEL 03-3501-5693	

\* なお、東京都災害対策本部からも同様の発表がなされています。